

目 次

【論文】

- ウラジオストック在留日本人の生活と文化
——『新潮日報』文芸欄を中心に—— …………… 篠田 左多江 内田 麻衣 1
- 井上靖の自伝的小説「北の海」の骨法 …………… 藤 澤 全 23
- 菊池寛と広津和郎の対立 ——大正文学における危機と倫理—— …… 永 吉 和 隆 45
- 成島柳北のイタリア体験 ——追懐の念と将来への模索—— …………… 具 島 美佐子 57
- 小川国夫のフォークナー受容 ——「甘い砂」と『死の床に横たわりて』における魂の遍歴をめぐって—— …………… 石 井 洋 子 79
- 筒井徳二郎一座ベルリン公演の反響について …………… 田 中 徳 一 101
- 海外における日本 SF の受容 ——筒井康隆を中心に日本における Speculative Fiction の系譜を再構築する …………… 中 垣 恒太郎 127
- 日本におけるゲーリー・スナイダーの受容と異化 —— 1980 年から 2004 年 …………… 高 橋 綾 子 145
- ジェイムズ小説映像化の軌跡 ——言語芸術と視覚芸術の融合を求めて—— …………… 齊 藤 伸 155
- ヘンリー・ジェイムズにおけるアメリカン・イノセンス ——『アメリカ人』を中心に—— …………… 橋 本 雅 子 171
- ラルフ・エマーソンのキリスト教 …………… 高 橋 章 185
- American Dinner at Kyoto in the Latter Part of the 19th Century …… 濱 屋 雅 軌 195
- フロベール『純な心』における「聖域」 …………… 橋 本 由 紀 子 211
- ドイツ統一とニーチェ …………… 大 森 信 明 225
- 詩としてのブルース —— Hayakawa(1955), Garon(1970) の再検討—— …………… 須 永 豊 235
- アリストテレス『詩学』と世阿弥の夢幻能 …………… 中 里 壽 明 247
- 「シチリアの晩祷」と「シシリーの黒い霧」——義賊サルヴァトーレ・ジュリアーノの心象現象—— …………… 石 渡 利 康 259
- 《宮》の崩壊 ——ヤン・シュヴァンクマイエル「アッシャー家の崩壊」とエドガー・アラン・ポー「幽霊宮」について—— …… 遠 藤 琴 美 275
- 映画化に伴う現代的脚色 …………… 植 竹 大 輔 287

山田方谷の「理財論」と財政再建	大淵 三 洋	295
ハリー・S・トルーマンとパレスチナ観	西村 征 也	309
いま、なぜ東アジア共同体なのか ——その原点を考える——	鄭 俊 坤	327
タイヤル（泰雅）族の朗唱の場の研究	伊 藤 順 子	337
シンガポールの言語政策に関する一考察 ——日本における 英語教育の将来的展望——	熊 木 秀 行	363
中国の社会主義市場経済への政治的過渡体制期に関する研究 ——鄧小平政権期をめぐる——	蔡 飛	381
アラブにおける水の意義 ——イスラーム聖地の水供給に関 する研究	椿 昌 宏	395

【書評・新刊紹介】

亀井伸治著『ドイツのゴシック小説』（彩流社）について	胡 屋 武 志	405
畑中千晶著『鏡にうつった西鶴 ——翻訳から新たな読みへ』	倉 智 恒 夫	410
渡边晴夫著、李萍 刘静译《超短篇小说序论 ——中国的微型 小说与日本的掌篇、Short-short ——》	谷 川 栄 子	412
諸坂成利著『中島敦「古譚」講義』（彩流社、2009）	亀 井 伸 治	415
梅本順子著『闘う牧師 ——田村直臣の挑戦——』	小 玉 晃 一	418
秋山正幸著 「旅人の和」帰れ、大谷へ	高 橋 章	424
Saburo Sato Shakespeare's Influence on Shimazaki Toson	高 橋 章	426

* * * * *

国際文化表現学会会則		431
執筆者一覧		446
編集後記		447
役員一覧		448